

参加費無料

令和6年度逗子市社会教育講座

むねよし もとこ

徳川宗敬・幹子夫妻が住んだ 桜山と大正期の逗子



大正14年、徳川慶喜を大叔父に持つ一橋(徳川)宗敬夫婦が仮住まいしていたのが桜山である。

本講演は、茨城県立歴史館に所蔵されている一橋家の執事がまとめた「日記」と「書類」を紐解きながら、宗敬の人的ネットワークや住んでいた場所の特定、どのような生活をしていたかなどを考察し、宗敬と幹子夫妻の視点から当時の逗子を復元する。

(左)徳川宗敬 ※ウィキペディア(パブリックドメイン)より

(右)徳川幹子 ※著書『わたしはロビンソン・クルーソー』より

日時 10月7日(月) 10:00~11:30

場所 市民交流センター2階 第2・3会議室

講師 塚越^{としゆき}俊志 (社会教育課職員 東洋大学非常勤講師)

定員 先着40人 持ち物 筆記用具

申込 9月10日(火)以降、①お名前②ご住所③連絡先を、

電話・ファクス・Eメールで逗子市教育委員会社会教育課へ。

※社会教育課窓口でも受け付けます。(平日8:30~17:00)

※ファクス・Eメールで申し込んでから3日以内に返信がない場合は問い合わせてください。

◎手話通訳、要約筆記をご希望の方は9月26日(木)までにお申込みください。

【お申込み・お問合せ】 逗子市教育委員会 社会教育課

電話 046-873-1111(内線523) ファクス 046-872-3115

Eメール syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp ホームページはこちらの

二次元コードから→

